

自動走行車による解決可能な行政課題について

- 実証エリアにおいて、自動走行車を活用することにより解決できる行政課題についてご記入ください。
- 交通不便地対策、高齢者対策など複数テーマがある場合は、それぞれご記入ください。

市町村名 安城市

担当課・担当者氏名 都市整備部区画整理課 大見、吉田

連絡先 (0566) 71-2261

テーマ ショッピングセンター周辺の交通対策

現在、名鉄西尾線桜井駅周辺において施行中の「安城桜井駅周辺特定土地区画整理事業」では、都市機能の分断要素となっていた名鉄西尾線の高架化事業と連携し、公共施設整備、駅周辺の商業地整備、交通体系の確立など都市基盤整備を進めている。事業区域内ではショッピングセンター「アピタ」が立地しており、その利用者は周辺住民だけでなく広範囲に及んでいる。

区画整理事業の進捗に合わせて周辺の宅地化が進み、地区内居住人口も増加している中で、ショッピングセンター利用者の主要な交通手段は自動車であるため、アクセス道路である都市計画道路南安城桜井線周辺では渋滞等が生じている。

施設利用者の交通対策を進めることは、施設周辺の交通安全の確保に繋がると考えられることから今回の実証エリアに応募することとしたい。

自動走行車の実験走行ルートについて（複数ルート提示も可）

1 区間

A：出発地点：南安城駅

到着地点：ショッピングセンター「アピタ安城南店」

B：出発地点：安城更生病院

到着地点：ショッピングセンター「アピタ安城南店」

2 地理条件（バスルートの有無、地域の状況を記入）

A：一部バスルートと重複する区間あり。

沿線には住宅が建ち並んでいる。

B：バスルートと重複している。

病院周辺には鉄道駅がない。

3 道路条件（参考の「2 道路条件」について記入）

①走行ルート A：4km B：3km

②白線が明確に引かれている。

③片側1車線。

④歩車が分離されている。

⑤A：主要地方道岡崎刈谷線と交差しているため、流入する車がある。

B：横からの流入する車は少ない。

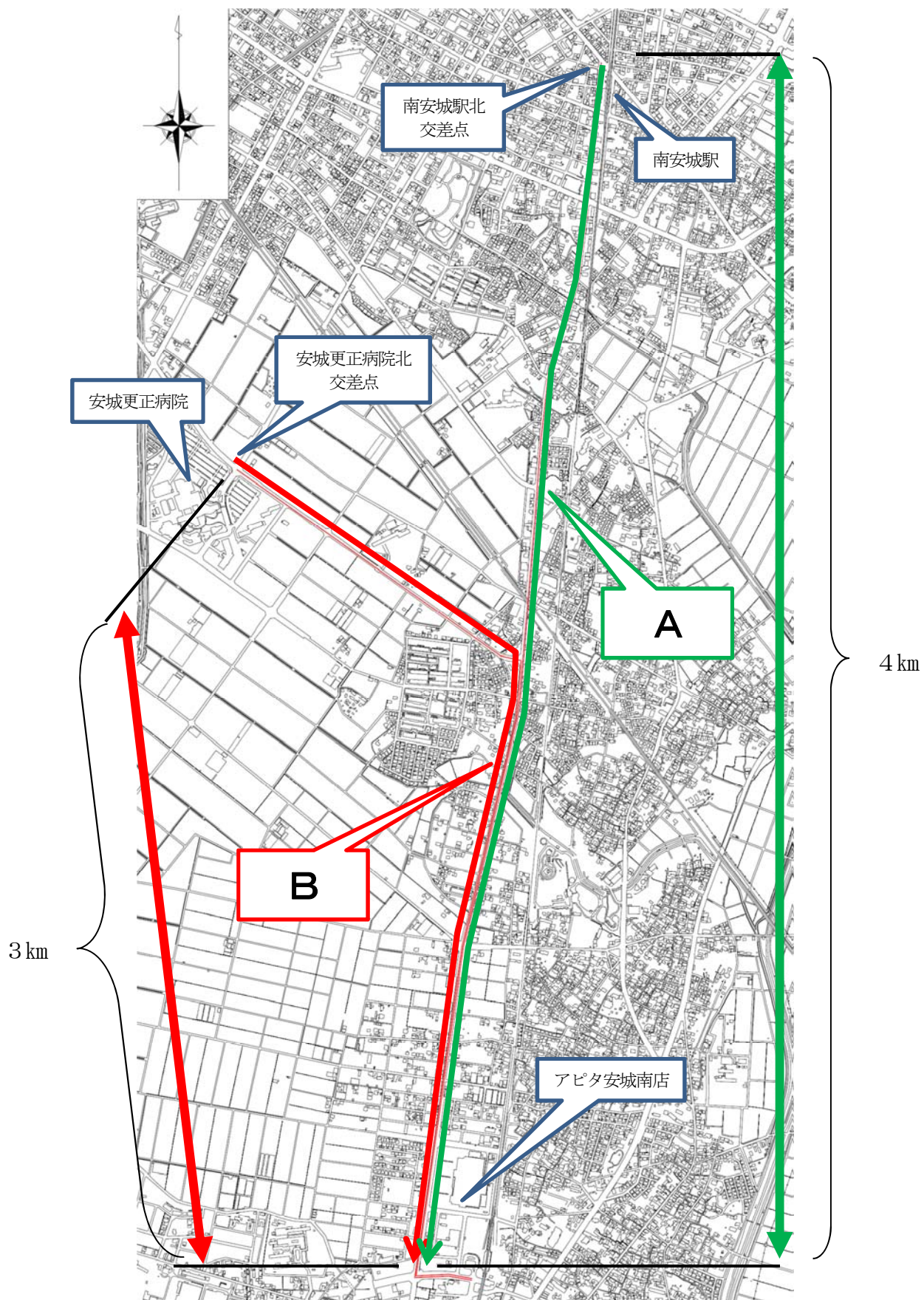
⑥トンネル区間なし。

4 その他（参考の「3 その他」について記入）

①関係者（警察、バス・タクシー会社、商業施設、病院）と未調整。

②待機場所の確保が必要。

5 走行ルート（地図）



6 写真（下記のものを添付してください。Google ストリートビューも可）

(1) 実験車両待機場所

未定

(2) 道路の様子（1～2カ所）

A：道路の様子



B：道路の様子



(3) 出発地、到着地（スーパー、病院など）

A：出発地点：南安城駅



B：出発地点：安城更生病院



A、B：到着地点：ショッピングセンター「アピタ安城南店」

